

光明

こうみょう

春

第207号

特集1

いつでもそばに

特集2

今、知りたい 御影供

仏教童話 鬼の面

ちょっとおしえて!
お彼岸

しんごんしゅうぶさんは
真言宗豊山派

訪問美容

あなたのお宅におしゃれを運ぶ。

訪問美容は、いろんな理由で美容室に行けない方のとに出張して施術するものです。美容室と同じ質のサービスを目指すこの事業にいち早く取り組んだ女性がいます。



おばあちゃんの原宿、東京は巣鴨のサロン「訪問美容と和」で代表、チーフディレクターをつとめる小池由貴子さんです。

祖母のウイッグ

— 美容には、何よりもおしゃれをして気持ちを上げてくれる力があります。

きれいになつたねって言われるとうれしいですよ。髪型を変えると気持ちまで前向きになります。

美容師を目指したきっかけは祖母の一言でした。原因不明の脱毛症だった祖母は外出を避け、いつも同じウイッグをつけてたんです。

「孫の誰かが髪を切ってくれればね」という言葉に後押しされて、私

は美容師になりました。

でも28歳の時に膝の腫瘍^{しゆよう}が見つかり、車椅子での生活を余儀なくされたんです。鏡を見ては思うようにならない自分の姿に腹が立ち、外に出るのが嫌になりました。そんな時、後輩が前髪を切つてくれたんです。

わずか5センチでした。目の前がぱっと明るくなり、元の自分に戻れた気がしたんです。幸いにも手術が成功して職場に戻りましたが、思い立つて退職しました。外に出られない人のために訪問美容を始めようと決めたからです。

一輪の笑み

— 訪問美容では、必要な道具はすべて持つてうかがいますので、特別な準備はいりません。寝たま

でも大丈夫です。不測の事態に対処できるよう、サロンのスタッフ全員が介護職員初任者研修を修了しています。美容師10年以上のキャリアの女性が訪問しますのでお任せください。

心がけていることは会話です。

昔の思い出やお部屋の小物、着ている洋服の話などを聞き、その人の魅力を最大限に引き出した髪型

でも大丈夫です。不測の事態に対処できるよう、サロンのスタッフ全員が介護職員初任者研修を修了しています。美容師10年以上のキャリアの女性が訪問しますのでお任せください。

心がけていることは会話です。

うれしいのは、気持ちが変わった時に立ち会えること。初回は控えめだったお客様が、次はパーマかけようかな、今度はお店に行きたいなって積極的になつていくのを見ると私も元気が出ます。

プチチャレンジ

——現状を変えるのはとてもこわい

ことで、年を取つたり病気になるとなおさら。でも時にはプチチャレンジがあつてもいい。



訪問美容はとても便利なサービスです。通常は電車で移動しますので、出張費はいただけません。特別なことだと思わないで、気軽に声をかけてください。

お店に直接来たい方には、どなたでも不自由なく利用できるサロンも開いています。個室もあり、お子さまと一緒に施術することも可能です。

これからは、どの美容室もサービスとして訪問するのが当たり前になるといいですね。お客様の笑顔を第一に考える美容師、これが私の次の目標です。

